

(講座) 環境薬科学

(研究室) 機能性分子化学

(氏名) 椛島 力

(職名) 助教授

【研究テーマ】

1. 糖質代謝に關与する転写因子の機能解析
2. 生体成分の機能解析および医療への応用

【論文発表】

A 欧文

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 椛島 力, 入江貞治, 竹下 歩, 太田和子, 甲斐雅亮: 糖質応答領域結合タンパク質のクローニングと発現ドメインの機能解析, 日本薬学会第124年会 講演要旨集 (3)p109, 大阪(2004).
2. 中川宜城, 奥村亨輔, 太田和子, 椛島 力, 甲斐雅亮: カテコ?ル及びホウ酸塩によって生成するペプチド蛍光体に関する研究, 日本薬学会第124年会 講演要旨集 (3)p53, 大阪(2004).
3. 奥村亨輔, 中川宜城, 太田和子, 椛島 力, 甲斐雅亮: カテコール及びホウ酸試薬によるオリゴペプチドの HPLC ポストカラム蛍光検出, 日本薬学会第124年会 講演要旨集 (3)p54, 大阪(2004).
4. 蛭子耕一, 太田和子, 椛島 力, 甲斐雅亮: イソルミノールおよびビオチン修飾デキストランプローブの開発, 日本薬学会第124年会 講演要旨集 (3)p54, 大阪(2004).
5. 蛭沼基祐, 太田和子, 椛島 力, 甲斐雅亮: 化学発光性ビーズの合成と応用, 日本薬学会第124年会 講演要旨集 (3)p54, 大阪(2004).
6. 椛島 力, 太田和子, 甲斐雅亮: ラット cDNA を用いた大腸菌発現ベクターの比較, 第65回日本分析化学討論会 講演要旨集 p 323, 沖縄(2004).
7. 森園幹峰, 中原大樹, 椛島 力, 太田和子, 甲斐雅亮: CIPIC 試薬による化学発光性チアゾリノン体の形成及び蛋白質のアミノ酸配列決定法の開発, 第65回日本分析化学討論会 講演要旨集 p 59, 沖縄(2004).
8. 殿岡恵子, 椛島 力, 太田和子, 甲斐雅亮: TMPG 化学発光検出ハイブリダイゼーションアッセイに用いるビオチン化 DNA の簡易調製と評価, 第65回日本分析化学 討論会 講演要旨集 p 61, 沖縄(2004).
9. 伊藤佳代, 椛島 力, 太田和子, 甲斐雅亮: Characterization of recombinant carbohydrate-responsive element binding protein, 第77回日本生化学会大会 講演要旨集 p 963, 横浜(2004).
10. 蛭子耕一, 太田和子, 椛島 力, 甲斐雅亮: 化学発光性高分子プローブの核酸検出への適

用,第21回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 p 113,長崎(2004).

11. 殿岡恵子,太田和子,椛島 力,甲斐雅亮:テロメア DNA の TMPG 化学発光画像検出法,第21回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 p 114,長崎(2004).
12. 奥村亨輔,太田和子,椛島 力,甲斐雅亮:カテコール誘導体化反応による膜上インスリンの蛍光画像検出,第21回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 p 115,長崎(2004).
13. 中原大樹,太田和子,椛島 力,甲斐雅亮:CIPIC 蛍光試薬によるタンパク質のアミノ酸配列決定法に関する基礎的検討,第21回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 p 116,長崎(2004).

【研究費取得状況】

1. 糖質応答領域結合タンパクの調節機構の解明;文部科学省科学研究費若手研究 (B)
2. プロテオミクス研究を指向したタンパク質の超高感度アミノ酸配列決定法と微量解析;島津科学技術振興財団研究開発助成

【過去の研究業績総計】

原著論文(欧文)	23 編	(邦文)	0 編
総説	(欧文) 0 編	(邦文)	1 編
著書	(欧文) 0 編	(邦文)	0 編
紀要	(欧文) 0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		